



シルバー総社

Vol.91

発行

公益社団法人

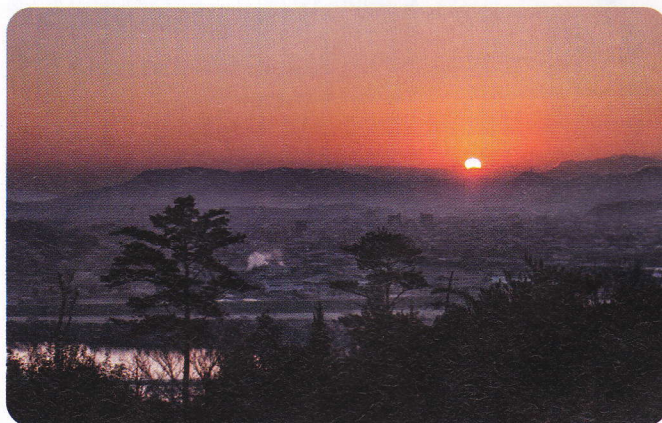
総社市シルバー人材センター

総社市門田717-1

TEL(0866)93-9110

FAX(0866)93-9251

E-mail soujya@sjc.ne.jp



初日の出（総社市秦 サントピア岡山総社山頂）

明けましておめでとうござ
います。
新年を迎え、皆様には健やか
にお過ごしのこととお慶び申



理事長

岡 眞司

新年ごあいさつ

し上げます。

さて、昨年はコロナ禍の中、私たちの日常生活は一変し皆が大きな我慢を強いられる世の中となりました。様々な行事が中止され人と人との関わり合う機会が減り色々な活動にも影響が出ました。

そうした中、「70歳就業法」が昨年4月に施行されました。これは、事業主の努力義務として、定年の延長や定年自体の廃止など、70歳までの就業機会を確保する事や副業・兼業といった多様な働き方を促進する事などが主なものです。

この法律の施行により、就労意欲にあふれ豊かな知識・経験・能力を持っている高齢者に日常生活に密着した様々な就業機会を提供する就職支援と、健康を維持・増進し少しでも長く働くことができ、生きがいの充実や社会参加の促進を目指す「シルバー人材センター」の果たす役割が一層増大するものと確信しています。

当センターでは、「シニアが元気で活躍する街・そうじゃ」の実現に向けて仲間を増やすために①夫婦会員割引制度の

実施②女性委員会の発足③シニアパートナー制度の積極的な活用④「60歳からの人生設計所」との連携など様々なツールを用意しています。更に、みんなが経験・知恵を発揮して多様性と変化に対応したより良い体制作りと環境整備に取り組んでまいります。シニアの皆様方の積極的な参加をお待ちしています。

最後に、今後も新型コロナウイルス感染症との闘いは続くのではないかと思います。このような時代だからこそ、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、お互いに声を掛け励まし合い、思いやりながら一緒に困難を乗り越えて行きたいと思えます。

寒い時期、新しい日常生活の中で健康管理に努めていただくと共に、市民の皆様の益々のご支援、ご協力をお願いして年頭の挨拶といたします。

謹賀新年

今年もよろしくお願ひいたします



令和四年一月
役職員一同

会員の声を聞きました Vol.16

作業の合理化のため、令和3年8月に当センターがパッカー車を導入しました。今回は、そのパッカー車を有効活用されている伐採班の皆さんにお話しをお伺いしました。



班長の河合 渉さん（写真：右から2人目）は、会員歴20年の超ベテラン。若さを保つ秘訣は、「皆と楽しく仕事をし、よく食べること」で、特にお肉がお好きだそうです。小倉さん（写真：前列右端）は、会員歴11年で送迎車の運転手を4年され、その後、若いころ山作業の指導を受けたこともあり、近所の会員さんに勧められて伐採班に入られました。伐採は、「危険が伴う仕事ではありません

が、非常に達成感がある仕事です」とのこと。河合 貢さん（写真：右から3人目）は、以前シルバーに入会歴があり、途中休養され、再入会後3年です。修理がお得意で、たくさん部品を保管されていて、シルバー所有の草刈機も、故障しているものはほとんど河合さんが修理されたものだそうです。大森さん（写真：後列）は、元自動車部品開発経験者で、令和2年7月に入会。センター入会後に高所作業車の免許を取得されました。「メンバーの皆さんは、それぞれ異業種での経験をお持ちで、人生経験も豊かな方たちです。作業の合間の休憩時間にはいろいろな話が聞け、新たな発見も沢山あり、毎日頑張れる源となっています」と話されました。渡辺さん（写真：前列左端）は、入会歴8か月で、以前は運輸関係のお仕事をされていました。何となく草刈りがしたくセンターへ入会されましたが、伐採の話があり、半日体験を希望され、その後、伐採班で頑張っていらっしゃるそうです。



皆さんのパッカー車の感想は、「何ととっても積載量が多い。以前は2tダンプを使用していました、その2～3倍は可能。圧縮力も非常に強く、今までのように、高いところまで積み上げ踏み込むなど、しんどい思いはもう不要。腰の高さで積み込むだけ、後は機械が自動的にやってくれます」とのこと。これで、作業効率も大幅アップに繋がります。作業者の疲労軽減と作業効率アップ。また当センターの強みが1つ増えたようです。

（取材：中山、西本）



現在、当シルバー人材センター会員のうち、女性会員が占める割合が、男性会員に比べ全体の27.2%と少ない状況です。

そこで、様々な仕事の依頼に対応できるように、また、女性に適した新たな仕事を開拓するため、「女性委員会」を発足しました。

今後、仲間づくりと得意分野による就業開拓、更には、様々な社会参加活動による充実した生きがいの促進を目指します。

女性委員会発足

—スキンケア講座も同時開催—

女性部があるシルバー人材センターでは、独自の食品を開発したり、小物づくりや裁縫などで商品を作って、イベント等により出品販売を行い、活躍されています。また、育児支援事業でも積極的に取り組んでいるセンターもあります。

当センターでは、11月16日に女性健康講座と合わせて、「女性委員会立ち上げ説明会」を開催しました。

健康講座では、林えり子さん（ハート美容企画代表）を講師に迎え、スキンケア講座と題し、これから寒くなる季節に向けての乾燥肌のケアやアロマでのハンドマッサージの指導を受けました。

その後、女性委員会発足の説明会を開催し、これまでの経緯と説明の中で、総社市内のシニア世代の女性が、元気で生き生きと活躍できる地域づくりを、シルバー人材センターの活動の中で進めていくこととしました。

今後は、総社市ならではの女性



部会を目指し、まずは井原市シルバー人材センター「女性部リボンの会」と研修交流を行います。

女性会員が、とにかく楽しめることを一番に考えて進めていこうと思いますので、シルバー人材センターの会員でない方には、是非このチャンスにお仲間となつていただいて、一緒に活動してみませんか。お待ちしております。

（女性委員会・役員）

委員長 小野泰枝

副委員長 小西則子・岸本由佳里

運営委員 樋口桂子・山上澄子

小野由紀子・樋口泰子

武井澄江・片山 要

交通安全講習

岡山県「秋の交通安全運動」実施期間最終日の9月30日に、当センターで17名の参加により、高齢者交通安全講習を実施しました。総社警察署の交通安全講話と交通安全体験車「おかやまふれ愛号」での体験を行い、事故防止のポイントや運転マナー、また運転での自分の弱点を再認識するよい機会を持てました。また、総社市交通政策課による「脳トレ体験」も受けました。

